

アイリックコーポレーション

「保険証券OCRサービス」

iChainの「保険ウォレット」に提供

アイリックコーポレーションは10月6日、同社のAI-OCR(ディープラーニングによる非定型OCR)を用いた「保険証券OCRサービス」を、インシュアテックのスタートアップであるiChain(株)に提供すると発表した。

保険証券OCRサービスは、アイリックコーポレーションがこれまで20年間にわたり蓄積してきた生命保険の証券分析ビッグデータ

を駆使したロジックを構築した「ASシステム」のノウハウと、「証券分析AIアシスト機能」で実現した同社子会社の㈱インフォデオが開発したディープラーニングによる非定型OCR「スマートOCR」の技術を組

み合わせ発展させ、生命保険だけでなく損害保険分野も含めた保険証券の基本項目をテキストデータ化するサービスを提供する。

iChainは、最先端のテクノロジーを活用して保険業界にイノベーションを起こすインシュアテックのスタートアップ。これまで主に紙ベースで扱われてきた加入保険の保険証券をスマートフォン

で管理できるよう「iChain保険ウォレット」アプリを提供している。

アプリは、国内保険事業者のさまざまな保険商品に対応しており、加入している保険の商品名、契約者、被保険者、保険料、保険期間などの基本情報および保険証券イメージをスマートフォンで登録・閲覧できるように加えて、加入保険の情

報を家族と共有することができ、日常生活におけるリスク情報を「iChain保険ウォレット」で管理することにより、「もしものときに自身や家族が迷わずに保険事業者へ連絡し、保険金や給付金の請求ができる。

保険証券OCRサービスを活用により、顧客が加入している生命保険・損害保険の保険

証券を、「iChain保険ウォレット」アプリの証券登録画面にあるカメラで撮影すると、「保険証券OCRサービス」が自動的に読み取り、加入保険一覧に自動的に登録される。アプリを利用する顧客は、いつでも自身の契約を、スマートフォンで二元管理することができるようになる。

iChainはiC

hain保険ウォレットを他社ブランドで提供する「ホワイトレーベル」サービスを提供しており、金融ビジネス領域やHR領域での加入保険管理の活用ニーズを受けて、保険代理店や職域団体、銀行、証券会社などに展開し始めており、保険証券OCRサービスはホワイトレーベルにも実装される。